

専門フードスペシャリスト資格認定試験の採点方法の追加

専門フードスペシャリスト資格認定試験は、①フードスペシャリスト論②食品の官能評価・鑑別論③食品の安全性に関する科目④栄養と健康に関する科目で構成される共通科目と、専門選択科目（「食品開発」では①食物学に関する科目②調理学に関する科目、「食品流通・サービス」では①調理学に関する科目②食品の流通・消費に関する科目③フードコーディネート論）で構成されています。

これまではこの両者を総合して評価してきましたが、今回、これに加えて、共通科目と専門選択科目に分けても得点を評価します。例えば、総合評価では不合格となっても、共通科目で一定の水準に達しているような場合には、1年後の再試験の機会を付与します。再試験の結果、共通科目でどのような得点であっても、前年度不合格であった専門選択科目で一定の水準に達していれば、合格と認めます。これを図示すると以下の通りです。

【専門資格を2年かけて合格】

< 1年目 >

			[ケース1]	[ケース2]	[ケース3]	
専門資格 ×	}	共通科目 (30問)	×	○	×	不合格
		専門選択科目 (30問)	×	×	○	

< 2年目 >

			[ケース4]	[ケース5]	[ケース6]	
専門資格 ×	}	共通科目 (30問)	×	○	×	合格
		専門選択科目 (30問)	×	×	○	

※ [ケース2] と [ケース6] 又は [ケース3] と [ケース5] を合わせて

なお、本措置はできるだけ多くの方に専門フードスペシャリスト資格試験に臨んでいただきたいということに鑑み、2年目の資格試験に係る受験料は全額免除することとしています。詳細については、フードスペシャリスト協会事務局（03-3940-3388）まで問い合わせてください。